

一般職業紹介状況(平成23年12月分)

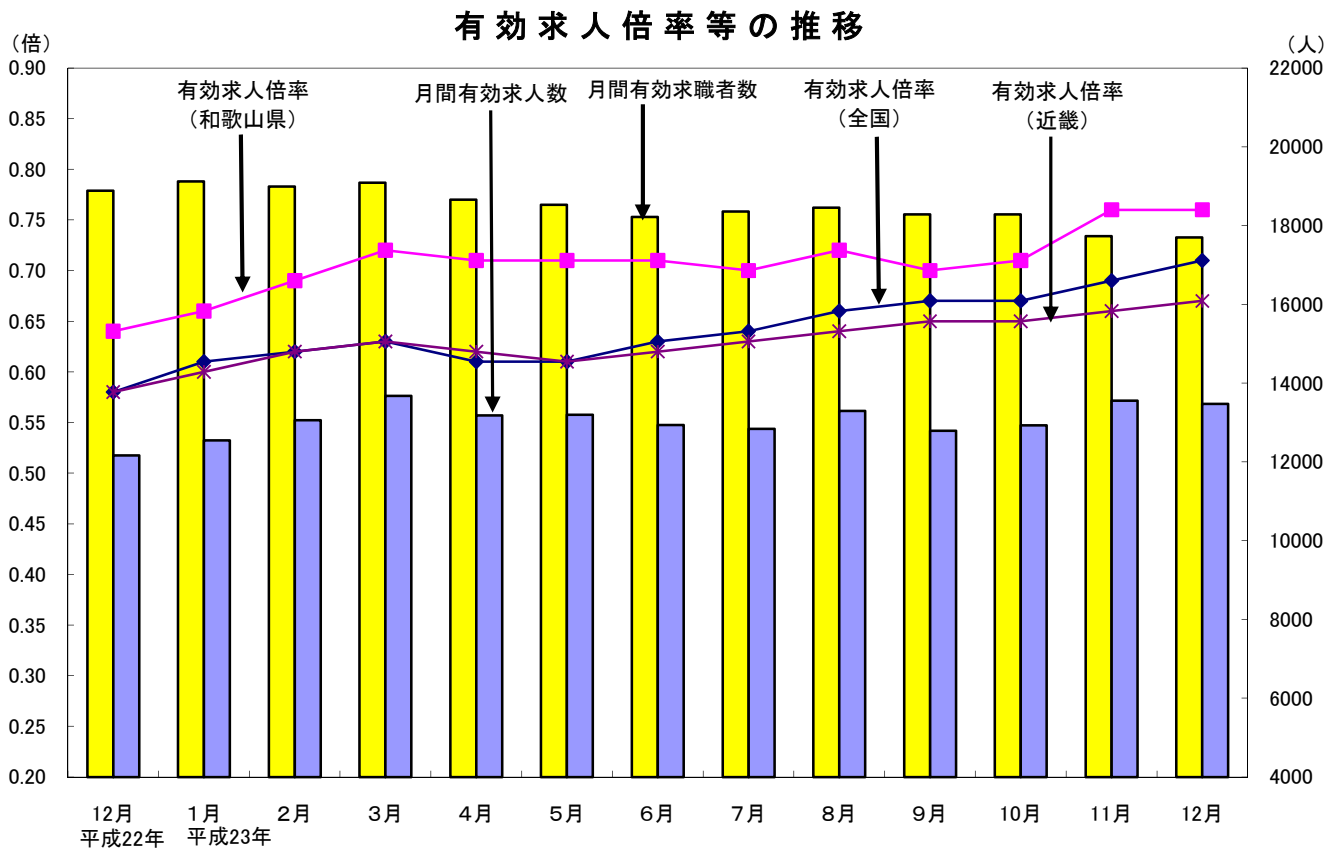
有効求人倍率(季節調整値)は、前月と同水準の0.76倍となった。

全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.71倍で、前月より0.02ポイント上昇。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.67倍で、前月より0.01ポイント上昇。

新規求人倍率(季節調整値)は1.09倍で、前月より0.20ポイント低下。

- ◎ 新規求人数(原数値)は対前年同月比7.5%減。
- ◎ 新規求職者数(原数値)は対前年同月比11.6%減。



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。
季節調整値の平成22年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。
有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.20ポイント低下の1.09倍で、5か月ぶりに前月を下回った。

有効求人倍率(季節調整値)は0.76倍となり、前月と同水準となった。また、平成23年平均の有効求人倍率は0.71倍で、前年より0.13ポイントの上昇となった。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.05ポイント上昇の0.43倍で、18か月連続で前年同月を上回った。

2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は4,204人で、前年同月比7.5%減(3か月ぶり減)となった。
有効求人数(原数値)は12,728人で、前年同月比10.3%増(20か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、
「サービス業」(26人増)などで増加し、「教育,学習支援業」(116人減)、「宿泊業,飲食サービス業」(73人減)、「卸売業,小売業」(63人減)、「運輸業,郵便業」(38人減)、「製造業」(33人減)、「情報通信業」(29人減)などは減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況をみると、一般求人数は2,379人で前年同月比14.5%減、パート求人数は1,825人で前年同月比3.8%増となった。

3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は2,883人で、前年同月比11.6%減(4か月連続減)となった。

有効求職者数(原数値)は15,385人で、前年同月比6.5%減(9か月連続減)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は539人で前年同月比16.0%減(4か月連続減)、離職者は1,803人で同11.5%減(11か月連続減)となり、離職者のうち事業主都合離職は472人で同11.1%減(4か月連続減)、自己都合離職は1,205人で同9.9%減(9か月連続減)、また、無業者は498人で同5.9%減(31か月ぶり減)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,294人で、前年同月比0.2%増(2か月ぶり増)となった。

4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,329人で、前年同月比2.8%減(2か月ぶり減)となった。

5 まとめ

求職者数は新規、有効とも前年に比べ連続して減少している。また、新規求人数は3か月ぶりに減少となったが、減少幅は大きくないことから、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きは続いている。